

【LUCKY通信】乗降客「新宿駅」日本一 2019年9月号

株式会社ラッキーコーポレーション 代表取締役 鈴木正彦 ☎ 03-3370-8458

昨年4月から今年3月にかけて、東京の主要駅の1日あたり平均乗降客数は、新宿が約383万人、渋谷が約334万人、池袋が約268万人に達しました。この3駅は全国の中でもトップ3を占める屈指のターミナル駅で、特に3駅の中でも新宿駅は訪日客で最も賑わい、私鉄沿線でのマンション開発が相次ぎ、前年に比べた伸び率は1.4%以上に達し、他の2駅を上回りました。

路線別では小田急線の伸び率が2.9%と最も高く、西武新宿線の2.0%がそれに続きます。

小田急線は、2018年3月に東北沢～和泉多摩川間（10.4キロ）の複々線化を実現。最混雑区間である世田谷代田～下北沢間のラッシュ時の混雑率は192%から151%へと大きく緩和。町田から新宿までのラッシュ時所要時間も37分と12分短縮されました。この利便性向上が乗降客数の大幅増へとつながりました。

またJR駅の比較でも新宿は前年比1.4%増の約157万9千人、池袋は0.1%増の約113万4千人、渋谷も0.1%増の約74万2千人と乗降客数・伸び率ともに新宿が2駅を圧倒しました。

このJR新宿駅、実は2007年度の約157万2千人をピークに、2008年のメトロ副都心線開業後、乗降客を奪われ、2011年度には146万8千人まで落ち込んでいました。それがその後、インバウンドの盛り上がりで新宿駅周辺を訪れる訪日客が急増しました。

新宿駅	JR 東日本	157.9万人
	京王線	79.7万人
	西武新宿線	18.5万人
	小田急線	52.1万人
	都営新宿線	30.2万人
	丸ノ内線	24.0万人
	大江戸線	20.2万人
	合計	382.6万人
渋谷駅	JR 東日本	74.2万人
	井の頭線	36.2万人
	副都心線・半蔵門線	84.3万人
	銀座線	22.5万人
	東急東横線	47.3万人
	田園都市線	69.6万人
	合計	334.1万人
池袋駅	JR 東日本	113.4万人
	メトロ線	57.5万人
	西武池袋線	49.0万人
	東武東上線	48.3万人
	合計	268.2万人

☆山・旅・諸々 ☆

夏真っ盛りの早朝、家内と文京区目白台に在る肥後細川庭園を訪れた。

半年間、ここで開かれている講座があり、この日は専門の庭師の説明を受けながら、夏庭を愛でる企画。

幕末、肥後熊本藩細川家の屋敷が現在、都立公園として開園。

庭園は京都嵐山を模しており、東屋から見下ろす滝、遣り水、洲浜、礼拝石、出島、橋など美しい池泉庭園を構成している。

クマゼミやエゾゼミが賑やかに鳴く中を

「松聲閣」で美味しい抹茶を一杯戴いて、しばし暑さを凌いだ後、再び庭園内をゆっくりと散策し、いつとき暑さを忘れてすがすがしい汗を流した。

